



社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
総務企画部 総務班

〒753-0072 山口市大手町9番6号

TEL:083-924-2777 FAX:083-924-2792

Email: ygshakyo@orange.ocn.ne.jp

URL: <http://www.yamaguchikensyakyo.jp>

令和2年1月1日発行

※県社協ニュース“やまぐちのふくし”では、毎月1回発行し、制度や施策の動向など、随時情報提供していきます。

新年のごあいさつ



今日、少子高齢化、人口の減少が進行する中で、子どもや障がい者、高齢者をはじめ、誰もが安心して暮らすことができる地域づくりが求められています。国においては、地域共生社会の実現に向けた地域づくり・包括的な支援体制の整備が推進されています。

本会では、地域生活課題への対応や地域のつながりづくりの再構築に向け、「福祉の輪づくり運動」や「地域福祉でまちづくり」に取り組んでいます。社会情勢の変化や今日的な課題に対応するために、本年4月からは新たに「第6次福祉の輪づくり運動推進県域活動計画」をスタートする予定です。この計画では、人口減少社会への挑戦や災害対応力の強化を重点的に図っていきます。

また、さらに不足が見込まれている介護・福祉人材の確保、育成、職場定着化の促進に努めるために、福祉・介護の魅力発信をはじめとした各種事業を実施します。皆さまのご支援・ご協力を引き続きお願いいたします。

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
会 長 隅 喜 彦



トピックス

- 新年のごあいさつ 1
- 「令和元年 台風19号災害」における災害ボランティアセンター運営支援
中国ブロック職員派遣について 2
- 令和元年度 山口県地域福祉でまちづくり推進セミナーを開催します!! 3
- 罪を犯した障害者・高齢者の支援に携わる福祉関係者のための研修会 4
- 福祉施設における身元保証人等あり方研修会
「身元保証人等不在の問題について考える」 5
- 介護入門講座・巡回介護講座 6
- 介護技術講座 7
- 2020 年度 介護職員実務者研修通信課程 8
- 福祉の出前講座のご案内 9
- 企業等社会貢献活動セミナーを開催します！
- 「認知症コールセンター」のご案内 10
- 中央共同募金会「赤い羽根福祉基金」第5回(2020年度)助成 11

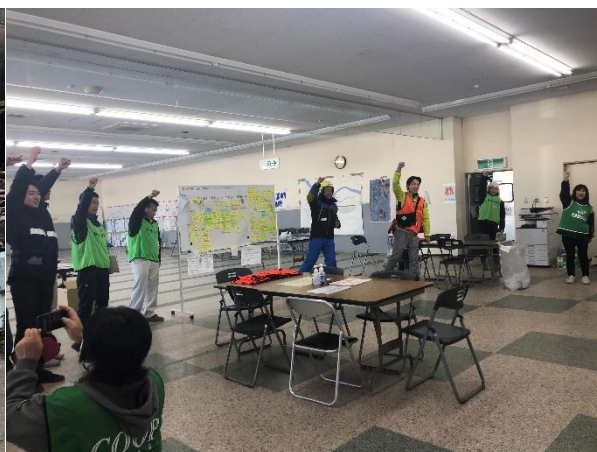


山口県社協からのお知らせ

「令和元年 台風19号災害」における災害ボランティアセンター運営支援 中国ブロック職員派遣について

この度の台風19号の被災地である宮城県丸森町では、今なお災害ボランティアセンターが開設されており、復興に向けた支援活動が行われています。

本会からも、11月に引き続き12月16日～20日に職員2名を派遣しました。



全社協のホームページにおいて、各被災地の支援活動状況を掲載しています。

全社協 被災地支援・災害ボランティア情報
<https://www.saigaivc.com/>

◆ 問合せ先 総務企画部 総務班
 TEL : 083-924-2777 FAX : 083-924-2792

令和元年度 山口県地域福祉でまちづくり推進セミナー を開催します!!



『住み慣れた地域で 誰もが 安心して 心豊かに暮らし続けることができる 地域(まち)づくり』の実現をめざし、山口県内での小地域活動の取組等から、孤立をなくし、住民同士で地域生活課題を解決していくための地域づくりの視点や手法について学び、住民主体の地域づくりの推進に資することを目的に開催します。

【日 時】 令和2年1月31日(金) 午前10時30分から午後3時20分まで

【会 場】 山口県教育会館 ホール (山口市大手町2-18)

【定 員】 300人

【参加費】 無 料

【内 容】

◆ 講 演

「住民参加でつくる住みたい地域」

講師：東洋大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 加山 弾 氏



◆ 実践報告

「安心して心豊かに暮らし続けるために」

● 報告者

① 宇部市 新川校区社会福祉協議会 会長 川崎 雅行 氏

② 柳井市 日積地区生活応援検討会

生活支援コーディネーター 上田 代根子 氏

③ 調整中

● コーディネーター

東洋大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 加山 弾 氏

【申込期日】 令和2年1月23日(木)

郵送、FAX、メールのいずれかでお申し込みください。

申込書は本会ホームページよりダウンロードすることができます。



◆ 申込先、問合せ先

地域福祉部 地域福祉班

TEL : 083-924-2828 FAX : 083-924-2847

罪を犯した障害者・高齢者の支援に携わる 福祉関係者のための研修会

福祉の専門職として、相談対応やサービス提供に携わっていると様々な利用者や対象者に出会います。その中には罪を犯した高齢者・障害者の方々もおられ、支援の方法やどのように関わっていけば良いか、戸惑う場面は少なくありません。

そこで、今回の研修会では罪を犯した人への支援をするにあたって、ポジティブな関係形成に向けたコミュニケーションの取り方や、本人理解のためのアセスメントについて学ぶことを目的に開催します。

【日 時】 令和2年1月29日（水） 午前10時30分から午後4時まで

【会 場】 山口県社会福祉会館 4階 大ホール （山口市大手町9番6号）

【対象者】 社会福祉施設役職員、社会福祉協議会役職員、福祉専門職団体関係者、
犯罪行為者の支援に係わっている方、行政関係者、その他関心のある方

【参加費】 無 料

【内 容】 講演及び演習
「支援対象者との関係づくりについて」
講師：山口県立大学 社会福祉学部 社会福祉学科
教授 水藤 昌彦（みずとう まさひこ）



罪を犯した障害者・高齢者の方々を支援するにあたって、どのようにコミュニケーションをとって関係形成をしていくか。また本人理解や課題把握、リスク管理についてリフレクティング・プロセスを通して学びます。

※『リフレクティング・プロセス』…参加者同士の対話の中で生まれる様々な視点の違いを自由に話し合い、新たな気付きや視点を得る技法

【申込み】 「参加申込書」に必要事項を御記入の上、令和2年1月21日（火）までに、郵送又はFAXにて申込みください。

◆申込先、問合せ先 生活支援部 生活支援班
TEL：083-924-2818 FAX：083-922-1295



福祉施設における身元保証人等あり方研修会 身元保証人等不在の問題について考える

身元保証人等がない入所希望者を受け入れた際の法人、施設側の対応や法的な位置づけについて、共通理解するとともに、現場の課題や問題点等について整理し、今後のサービス提供のあり方を検討することを目的に開催します。

- 【日 時】 令和2年2月6日（木） 午後1時から午後4時30分まで
- 【会 場】 山口県社会福祉会館 4階 大ホール（山口市大手町9番6号）
- 【参加対象】 社会福祉施設役職員、社会福祉協議会役職員、福祉専門職団体関係者
行政関係者、その他関心のある方

【参加費】 無 料

【内 容】

〔基調報告〕

「県内の実態から身元保証人等不在の問題について考える
～福祉施設における身元保証人等のあり方検討会報告～
社会福祉法人 山口県社会福祉協議会

〔シンポジウム〕

「支援の実践から身元保証人等不在の問題について考える」

身寄りがない人や家族の支援が受けられない人への福祉施設における支援について、福祉施設、医療、社会福祉士の各立場から、実際の対応事例や考え方抱いている課題を報告いただきます。

その上で、福祉的視点や法律的視点なども交えながら、登壇者及び参加者相互による意見交換を行います。

●シンポジスト

養護老人ホーム 福寿園 主任生活相談員 田中 加与子 氏
済生会地域ケアセンター 事務局長 津田 安史 氏
合同会社結い後見事務所 代表社員 讃井 康一 氏

●コーディネーター

山口県立大学 社会福祉学部 教授 水藤 昌彦 氏

●助言者

いたむら法律事務所 所長 板村 憲作 氏

【参加申込】

「参加申込書」に必要事項を記入の上、令和2年1月24日（金）までに、郵送又はFAXにて申込みください。

事前に質問事項を受け付けますので、身元保証人等不在に関わる問題について、悩みや疑問点等がありましたら、「事前質問シート」に記入の上、1月17日（金）までに、郵送又はFAXにて送付してください。

※「参加申込書」「事前質問シート」は本会ホームページからダウンロードすることができます。

◆ 申込先、問合せ先 生活支援部 生活支援班

TEL：083-924-2818 FAX：083-922-1295

介護入門講座・巡回介護講座

介護に関する基本的な知識や技術などについて、講義や実技、体験を通して分かりやすく学んでいただけるよう、受講者の要望に合わせて実施しています。

● 介護入門講座

当センターにお越しいただき、希望される時間で、要望に添った内容を受講いただけます。

【対象】 概ね10人以上の団体やグループ

【受講料】 当日に現金でお支払いいただきます。
1団体あたりの人数により異なります。申込時にお尋ねください。

【申込方法】 申込は随時受け付けています。
御希望の方は、当センターにお電話ください。

● 巡回介護講座

御希望の会場に職員が出向き、希望される時間に、要望に添った内容で開催します。

【対象】 概ね10人以上の団体やグループで、当センターへの来所が困難な地域等の県民

【受講料】 1団体あたりの人数により異なります。
会場までの往復の交通費が別途必要となります。

【申込方法】 申込は随時受け付けています。
御希望の方は、当センターにお電話ください。

※ まずはお電話ください。日時や内容は御相談に応じます。

◆問合せ 福祉研修センター
〒754-0893 山口市秋穂二島 1062
TEL : 083-987-0123 FAX : 083-987-0124

<http://yg-fkc.com/>



介護技術講座

介護技術や福祉用具の使い方など、介護に関することを学ぶ講座です。

開催日	内 容
1月15日(水)	「快適ライフのすすめ 専用アイテムで快適生活を」 ～排泄に伴う悩みとは～ ～体の状態に応じた排泄用品の選び方・使い方～
1月29日(水)	「障がいの理解」 ～接し方を理解しよう～ ～どんな暮らし方を望んでいるの～
2月12日(水)	「介護予防 健口編」 ～飲み込む機能を守るには～ ～食事介助の体験と口腔ケア～
2月26日(水)	「介護予防 認知機能編」 ～認知症を予防するライフスタイル～ ～認知症予防と脳トレ～
3月11日(水)	「楽しく踊って介護予防」 ～体を動かしてみよう！ダンスエクササイズと介護レクの体験～ 「疑問や悩みを解決しよう」 ～家族とサービス提供者の思いと本音～

【会 場】 山口県セミナーパーク内 社会福祉研修棟 介護実習室

【時 間】 午前10時～午後3時

【参加費】 各回 1人 500円 当日受付でお支払いください。

【申込期日】 開催日の2日前まで

【申込方法】 「介護技術講座申込書」に必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。お電話でも随時受け付けています。

※ 申込書は、ホームページからダウンロードできます。

※ 出席の際は動きやすい服装で、筆記用具をご持参ください。

◆問合せ 福祉研修センター

〒754-0893 山口市秋穂二島 1062

TEL : 083-987-0123 FAX : 083-987-0124

<http://yg-fkc.com/>



2020 年度介護職員実務者研修通信課程

介護の現場で働く方の介護福祉士受験資格取得を応援します！



全国社会福祉協議会中央福祉学院が実施主体の実務者研修において、山口県内でのスクーリング（面接授業・演習）を実施します。「自宅通信学習」＋「山口県内でのスクーリング受講」で、働きながらの資格取得を応援します。

実務者研修とは？

★介護福祉士国家試験の受験資格要件

「介護のプロ」として活躍する介護福祉士。その資格取得には、3年の実務経験に加え実務者研修の受講が必須になりました。（実務経験コース）

★サービス提供責任者として働くことが可能

訪問介護事業所に配置される「サービス提供責任者」として働ける要件のひとつに本研修を修了していることが含まれます。訪問介護計画の作成や、ケアマネジャーとの連携・調整や業務管理などを行う、訪問介護の中心的存在です。

★施設・事業所の介護サービスの質の向上が図れる

介護職員の専門性を高め、介護サービスの質の向上や職員のキャリアパスにも役立ちます。

【学習内容・受講料】

保有資格により異なります。詳しくはHPをご覧ください。

【定員】 40人

【申込期日】 令和2年2月28日（金）まで
※定員になり次第申込みを締切ります。

【申込方法】 中央福祉学院HP又は本会福祉研修センターHPより「受講申込書」をダウンロードし必要事項を記入の上、必要書類を郵送してください。



中央福祉学院ホームページ

<http://www.gakuin.gr.jp>

福祉研修センターホームページ

<http://yg-fkc.com/>

【申込条件】 山口県内にお住まいの方又は山口県内にお勤めの方

◆ 申込先、問合せ先 福祉研修センター
〒754-0893 山口市秋穂二島 1062
山口県セミナーパーク内
TEL：083-987-0123 FAX：083-987-0124



福祉の 出前講座のご案内



「福祉・介護の仕事ってきつそう・・・」そんなイメージがありませんか？
そのイメージは本当でしょうか？

実際の福祉・介護職員の仕事内容や魅力、やりがい、必要となる資格など
まだまだ知られていない「福祉のホント」を**出前講座**で紹介します！

学生のキャリア教育の一環としてもご活用ください。
少人数での申し込みも可能です。
講師派遣料は無料です。



- 【対象者】 小学生 中学生 高校生 大学生 短期大学生 専修学校生等
- 【実施内容】 福祉・介護職場のホントについての講義 等
※ 講師は、山口県内の福祉・介護職場で働く職員さんです。
〈例〉
「福祉・介護のしごととは？」
「なぜ、福祉・介護の仕事を選んだのか？」
「どのような資格が必要なのか？」
「仕事のやりがい、楽しさは何か？」
- 【時間】 1講座 1時間程度（短縮、延長等ご相談に応じます）
- 【実施期間】 2019年4月1日から2020年3月31日まで
※申込受付は2020年1月31日まで
- 【申込方法】 所定の申込書に必要事項を記入の上、FAX、メール、郵送にて
お申し込みください。申込書は山口県福祉人材センターホーム
ページからダウンロードしてください。

<http://yamaguchi-fjc.jp/>



◆申込先、問合せ先 山口県福祉人材センター
TEL：083-922-6200 FAX：083-922-6652

企業等社会貢献活動セミナーを開催します！

企業の社会貢献活動の推進、従業員のボランティア活動環境の整備を進めることを目的に開催します。

【期 日】 令和2年2月16日（日）



【会 場】 宇部市総合福祉会館
〒755-0033 宇部市琴芝町二丁目4番20号

【講 師】 特定非営利活動法人 ひろしまNPOセンター
専務理事 兼 事務局長 松原 裕樹 氏



詳細が決まりましたら、本会ホームページでご案内します！

◆ 問合せ先 地域福祉部 地域福祉班
TEL：083-924-2828 FAX：083-924-2847



「認知症コールセンター」のご案内



* 認知症に関する相談は「認知症コールセンター」へ
認知症に関する心配ごとや気になること、認知症の方の介護に関する悩みなどに対して、保健師や介護経験者等がご相談に応じます!!

たとえば、

- 家族や自分が認知症ではないかと気になる。
- 認知症に関する悩みをどこに相談してよいかわからない。
- 認知症の方の介護を経験した人と話したい。等



認知症コールセンター専用番号 TEL (083) 924-2835

相談時間 月・水・金の午前10時から午後4時まで（祝日はお休み）

※ 年末年始は令和元年12月28日から令和2年1月5日までお休みです。

◆ 問合せ先 生活支援部 生活支援班
TEL：083-924-2845 FAX：083-922-1295



赤い羽根
福祉基金

中央共同募金会「赤い羽根福祉基金」 第5回(2020年度)助成

赤い羽根福祉基金は、地域で取り組むべき課題を明らかにしながら、全国的な波及効果を望めるような広域的な視点もあわせもった、先駆的、モデル的な取組に対し助成を行っています。

このたび、全国で共通する生活課題や福祉課題の解決に向けて取り組む事業に対して、助成募集が行われています。

【実施主体】 社会福祉法人 中央共同募金会



【助成対象団体等】

社会福祉・地域福祉の推進を目的とする非営利団体で、法人格の有無は問いません。なお、応募時点で団体が設立され、助成対象事業の実施体制が整っていることが必要です。

【助成対象事業活動】

制度対象外のニーズや、将来にむけて今取り組むべき課題への対応、新たな社会資源の創出、ニーズに即した分野を超えたもの、全国的・広域的な広がりが期待されるもの、複数の団体・関係機関と連携、協働する、事業・活動

- I 支援事業・活動
- II 活動の基盤づくり、ネットワークづくり
- III 調査・研究事業

【募集部門】

上記対象助成事業活動について、次の部門を設けて募集を行います。

- 1 子ども家庭支援部門
- 2 高齢者支援部門
- 3 障がい児・者支援部門
- 4 災害関連部門
- 5 地域福祉部門



【助成額】 1団体あたり、年間助成上限額 1000万円

【応募期日】 令和2年1月17日(金) 必着

◆ 応募先、問合せ先

社会福祉法人 中央共同募金会 基金事業部 赤い羽根福祉基金担当宛

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 5階

TEL: 03-3581-3846 (平日 9時30分~午後 17時30分 土日祝除く)

問い合わせ用Eメール kikin@c.akaihane.or.jp

応募書類送付専用Eメール kikin-oubo@c.akaihane.or.jp

平成31年度

福祉施設の事故・紛争円満解決のために

ホームページでも内容を紹介しています
http://www.fukushihoken.co.jp



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護師賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、動産総合保険、費用・利益保険)

① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故に対応 お見舞い等の各種費用	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	新設 徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

▶年額保険料(掛金)	
定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000~61,460円
51~100名	68,270~97,000円
以降1名~10名増ごと	1,500円

基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】
定員1名あたり
入所: 1,300円
通所: 1,390円

- オプション1 ● 訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ● 医務室の医療事故補償
- オプション3 ● 看護師の賠償責任補償
- オプション4 ● 借用不動産賠償事故補償
- クレーム対応サポート補償 **改定**

② 個人情報漏えい対応補償 ③ 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

① 入所型施設利用者の傷害事故補償

(10口まで加入できます)

保険期間1年、職種級別A級

▶保険金額	1口あたりの補償額
死亡保険金	100万円
後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4~100%
入院保険金(1日あたり)	800円
手術保険金	入院中の手術:入院保険金日額の10倍 外来の手術:入院保険金日額の5倍
通院保険金(1日あたり)	500円

▶年額保険料(掛金)	定員1人1口あたり
①入所型施設利用者	1,310円
②通所型施設利用者	990円

③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償

施設送迎車に搭乗中のケガに対し、プラン2-①、②の傷害保険や自動車保険などとは関係なく補償

プラン3 施設職員の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険)

② 施設職員の傷害事故補償

(10口まで加入できます)

保険期間1年、職種級別A級

▶保険金額	1口あたりの補償額
死亡保険金	140万円
後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4~100%
入院保険金(1日あたり)	1,500円
手術保険金	入院中の手術:入院保険金日額の10倍 外来の手術:入院保険金日額の5倍
通院保険金(1日あたり)	600円

▶年額保険料(掛金)	定員1人1口あたり
施設役員・職員 1名1口あたり	3円(1日あたり)

① 施設職員の労災上乗せ補償 **改定**

- オプション: 使用者賠償責任補償 **改定**

③ 施設職員の感染症罹患事故補償 **改定**

プラン4 社会福祉法人役員等の補償

(賠償責任保険)

保険期間1年

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

▶保険金額	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
1事故・期間中	5,000万円	1億円	3億円

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
 (引受幹事) 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 (保険会社) TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
 受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)